

京都大学 1977年 入学試験 文系数学 問題6

問題

$AB > AC$  であるような  $\triangle ABC$  において、辺  $BC$  の三等分点  $M, N$  をとる ( $BM = MN = NC$ )。このとき、

1.  $AM$  と  $AN$  との大小関係をしらべよ。
2.  $\angle BAM$  と  $\angle CAN$  との大小関係をしらべよ。

解答

$BC$  に  $A$  から降ろした垂線の足を  $H$  とする。

$$AB^2 - BH^2 = AH^2 = AC^2 - CH^2 \text{ なので}$$

$$AB^2 - AC^2 = BH^2 - CH^2 \text{ となり}$$

$$AB > AC \text{ より}$$

$$BH^2 > CH^2$$

$$BH > 0, CH > 0 \text{ より}$$

$$BH > CH$$

$$BM = MN = NC = l \text{ とすると}$$

$$BH - CH > 0$$

$$BH + CH = 3l \text{ より}$$

$$BH - CH > 0$$

$$BH - 3l = -CH \text{ より } 2BH - 3l > 0$$

$$BH > \frac{3}{2}l$$

したがって

$$MH = BH - BM > \frac{1}{2}l$$

$BH \leq 2l$  の場合は

$$NH = BN - BH = 2l - BH < \frac{1}{2}l < MH$$

$BH > 2l$  の場合は

$$NH = BH - BN = BH - 2l < BH - l = MH$$

以上より

$$NH < MH$$

$$AM^2 - MH^2 = AH^2 = AN^2 - NH^2 \text{ なので}$$

$$AM^2 - AN^2 = MH^2 - NH^2$$

$$NH < MH \text{ より}$$

$$MH^2 - NH^2 > 0 \text{ なので}$$

$$AM^2 - AN^2 > 0$$

$$AM > 0, AN > 0 \text{ なので}$$

$$AM > AN$$

2.

$\triangle ABC$  の  $BC$  を底辺としてみると、 $\triangle BAM, \triangle MAN, \triangle NAC$  は底辺の長さが高さが一致するのでその面積は等しい

その面積を  $S$  とする。

$$\angle BAM = \alpha$$

$$\angle MAN = \beta$$

$$\angle NAC = \gamma$$

$$BM = MN = NC = l$$

$$AM = m, AN = n, AB = b, AC = c \text{ とおくと}$$

$$bm \sin \alpha = 2S$$

$$mn \sin \beta = 2S$$

$$nc \sin \gamma = 2S$$

となる。

$S$  は 0 ではないので  $b, c, m, n, \sin \alpha, \sin \beta, \sin \gamma$  は 0 ではない。

$$bm \sin \alpha = nc \sin \gamma \text{ より}$$

$$\frac{bm}{nc} = \frac{\sin \gamma}{\sin \alpha}$$

$$b > c, m > n \text{ より}$$

$$bm > nc$$

以上より

$$\frac{\sin \gamma}{\sin \alpha} > 1$$

$\alpha, \gamma, \beta$  は正で  $\pi$  より小さいので  $\sin \alpha > 0$

よって両辺に  $\sin \alpha$  をかけても不等号は成立して

$$\sin \gamma > \sin \alpha$$

三角形がなりたつためには頂点 A の角度  $\angle A$  は 0 や  $\pi$  であってはならないので

$$0 < \alpha + \beta + \gamma < \pi$$

したがってすくなくとも

$$0 < \alpha + \gamma < \pi$$

したがって  $\alpha, \gamma$  とともに  $\frac{\pi}{2}$  より大きくなることは無い

$$\gamma > \frac{\pi}{2} \text{ のとき}$$

$$\alpha < \frac{\pi}{2} \text{ より } \gamma > \alpha$$

$$\gamma < \frac{\pi}{2} \text{ のとき}$$

$$\alpha > \frac{\pi}{2} \text{ とすると}$$

$$\pi - \alpha < \frac{\pi}{2}$$

$\sin \alpha = \sin(\pi - \alpha)$  なので

$\sin x$  の値は  $0 < x < \frac{\pi}{2}$  の範囲で単調増加なので

$\sin \gamma > \sin(\pi - \alpha)$  ならば  $\gamma > (\pi - \alpha)$

しかし

$\alpha + \gamma < \pi$  なのでこれは成立しない

$$\text{したがって } \alpha < \frac{\pi}{2}$$

この範囲では  $\sin x$  は単調増加なので  $\sin \gamma > \sin \alpha$  ならば

$$\gamma > \alpha$$

以上より

$$\angle BAM < \angle CAN$$